

## ◆園全体◆

・新型コロナウイルス感染症が流行し、園児や保護者の方々にたくさんのご協力をいただき、コロナ対策に取り組んだ一年であった。手洗いや検温、マスクの着用（3歳児以上）、保護者の方の保育室の入室をやめ、廊下やテラスからの送迎を行ってもらえらるよう工夫をした。また職員も情報を共有し、教育・保育中における対策（3密の回避・換気や消毒・手洗いの励行）等に気を付け教育・保育に努めた。これらの様々な対策を行い、安全に教育・保育を行えた事で、濃厚接触者やコロナ陽性者がでることなく今年度は過ごす事ができた。

・行事をはじめ、教育・保育内容を見直す機会が増え、各クラスでの話し合いや職員全体での会議をこまめに行い、感染予防に配慮しつつ、保護者の方に普段の教育・保育を少しでもご覧いただけような行事の取り組みができた。今年度を参考にし、来年度も状況を考慮しながらクラス運営や行事がスムーズに行えるようにしたい。

・新型コロナウイルス感染症対策として、0～2歳児クラスの室内を、抗菌・抗ウイルス・消臭や調湿などに優れた自然素材の漆喰塗料で塗装をした。

・コロナウイルスが流行してから、3～5歳児クラスはテラスからの送迎となったが、冬の夕方は電気が暗く用意がしにくかった為、テラス側の壁面に外灯を設置した。

・3～5歳児クラスの手洗い場の蛇口などが劣化していたため、改修工事を行った。コロナウイルス対策として手洗いやうがいなどの機会も増えたので、子どもたちが使いやすいく安全で清潔な環境で行えるようにした。来年度は、0～2歳児クラスの手洗い場の改修工事も行う予定である。

・屋根に設置していた太陽光パネルを撤去し、遮熱効果のあるペンキで園全体の屋根の塗装を行った。

## ◆各クラス◆

### （0歳児）

- ・月齢だけでなく、個々の成長段階に合わせて離乳食をすすめる事ができた。
- ・プラスチック製のスプーンを使っている家庭が多く、園では衛生面を考慮して、金属製のスプーンを使用している。子どもにとってギャンプがあるようなので、次年度に向けて検討したい。
- ・運動会がなかったため、年度後半は睡眠、食事、排泄、着脱などの生活習慣に重点を置

き、一人ひとり丁寧な保育に取り組み始めるようにした。

### (1 歳児)

- ・新しくキーボードを導入した事で、季節の歌や手遊び歌などを活動の中に取り入れられることができた。
- ・コロナ感染症予防の為に行事が縮小されたり、取り止めざるをおえなかつたりした為、子どもたちの普段の姿を見てもらえなかつたので、12月に参観日を設けた。密にならないう、クラスを3日間に分け、戸外から参観できるようにした事で、食事風景等を見て頂き、安心してもらえた。

### (2 歳児)

- ・造形活動をたくさん取り組み、豊かな感性が培われた。
- ・リトミックをほぼ毎日取り入れた事で、子ども達も喜んでいった。
- ・室内あそびでは、ブロック等だけではなく、卓上の遊びを増やしていきたい。

### (3 歳児)

- ・コロナウイルス感染症拡大防止に向け、保護者の保育室の入室をやめ、園庭側のテラスで送迎時の対応をした。3歳児のテラスが他クラスより狭い事から、園児が足を踏み外したり、ぶつかつたり等のトラブルがあつたため、令和3年度にテラス増幅工事を予定している。
- ・玩具の見直しを行った事で、友だちと関わりながらゆったりと遊ぶ姿があつた。

### (4 歳児)

- ・コロナウイルス感染症の流行により、例年通りの教育、保育や行事を進める事が困難であつたが、その分、子どもたちとゆつたりと関われ、丁寧な教育・保育活動ができた。
- ・鍵盤ハーモニカの練習では、全体練習はやめて、ソーシャルダンスを保ちながらグループでの活動とした。

### (5 歳児)

- ・コロナ禍で健康について話し合う時間を設ける事で、進んで手洗い、消毒やうがいを行う等、子どもたち自らが健康的に過ごそうとする姿が見られた。
- ・室内遊びでは、玩具の見直しやコーナー遊びの工夫や改善が足りなかつた。子どもたちの主体性や創造性をのばしていきけるような環境構成を考へていきたい。